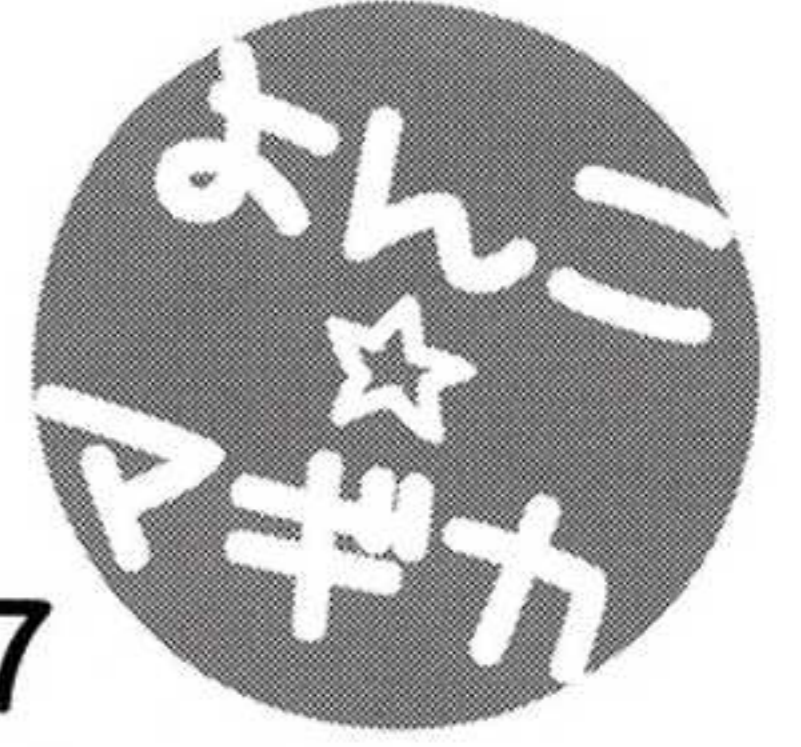


よん
ん
☆
マ
キ

10

優希M.K.



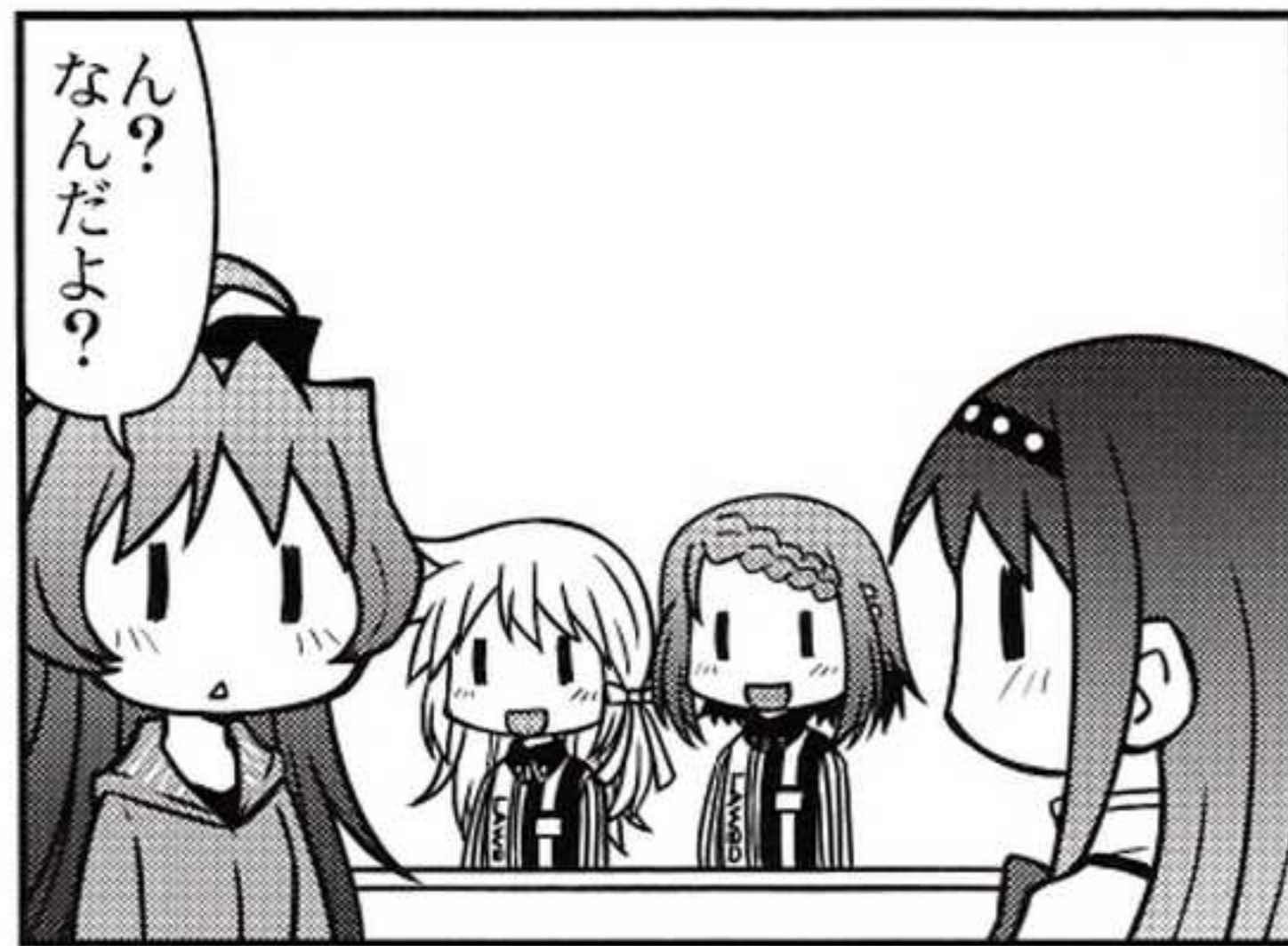


episode 37 コラボバイト ふたたび



まんがに
出たので

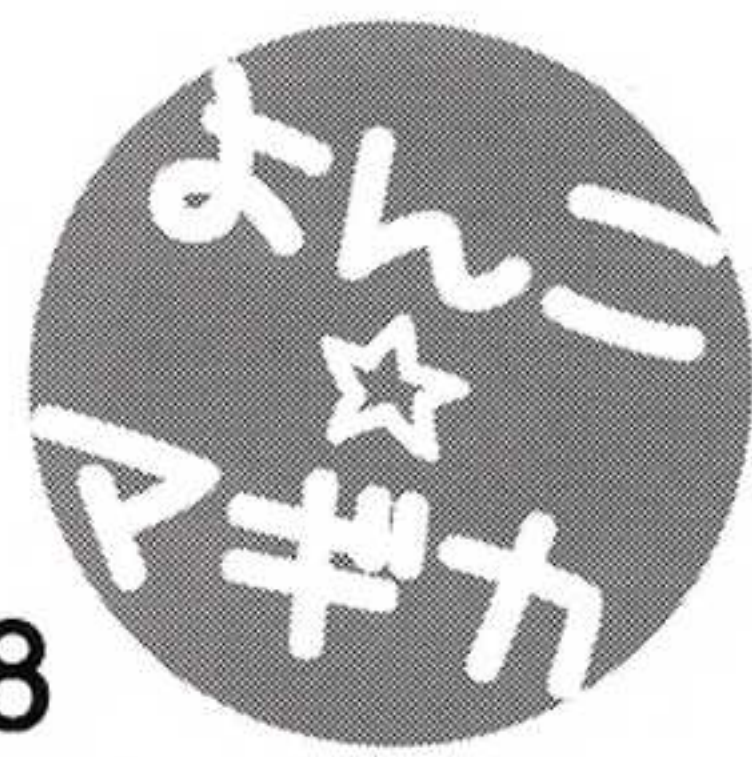
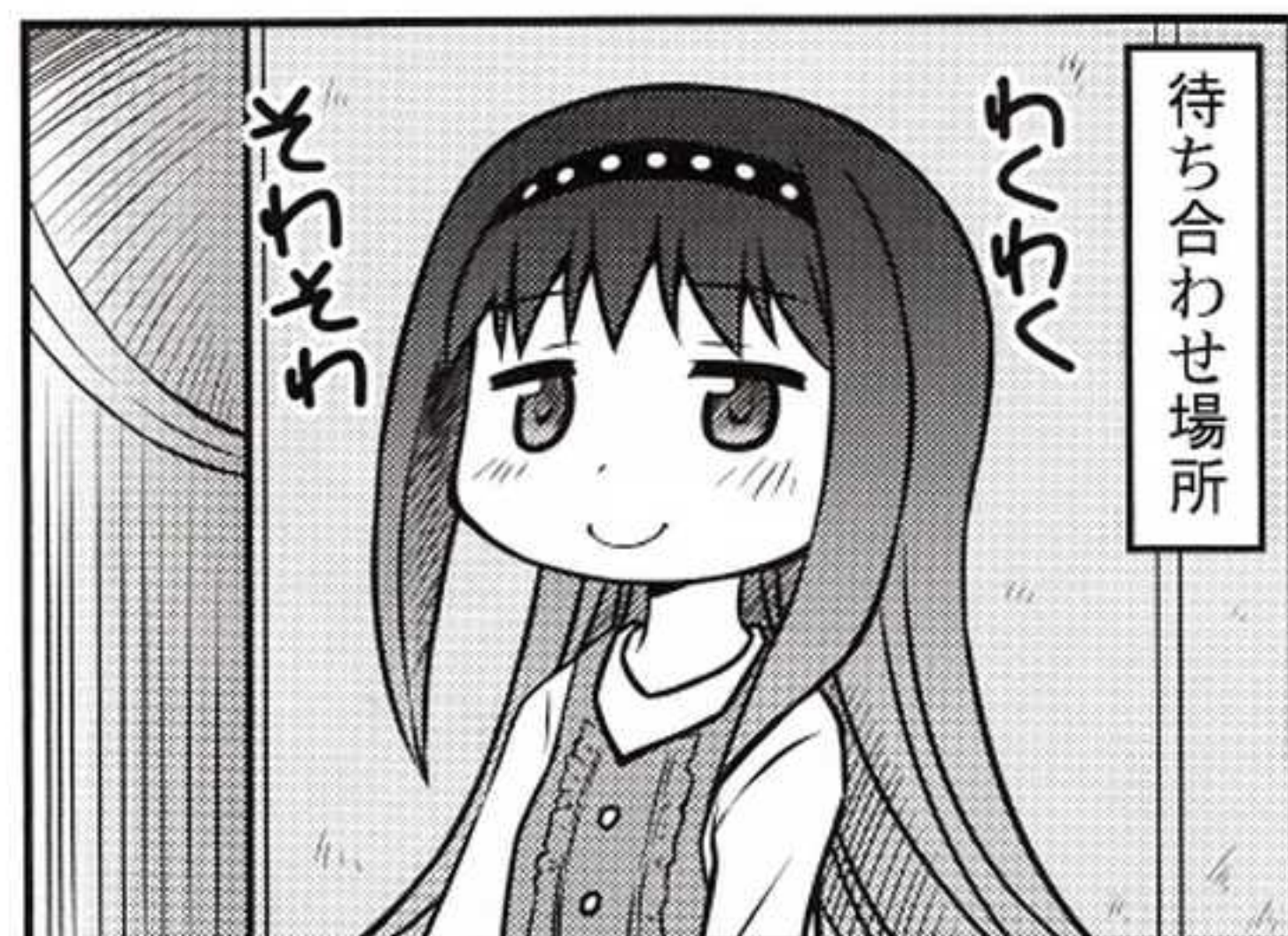
過去の因果が...



イメチェンの真相

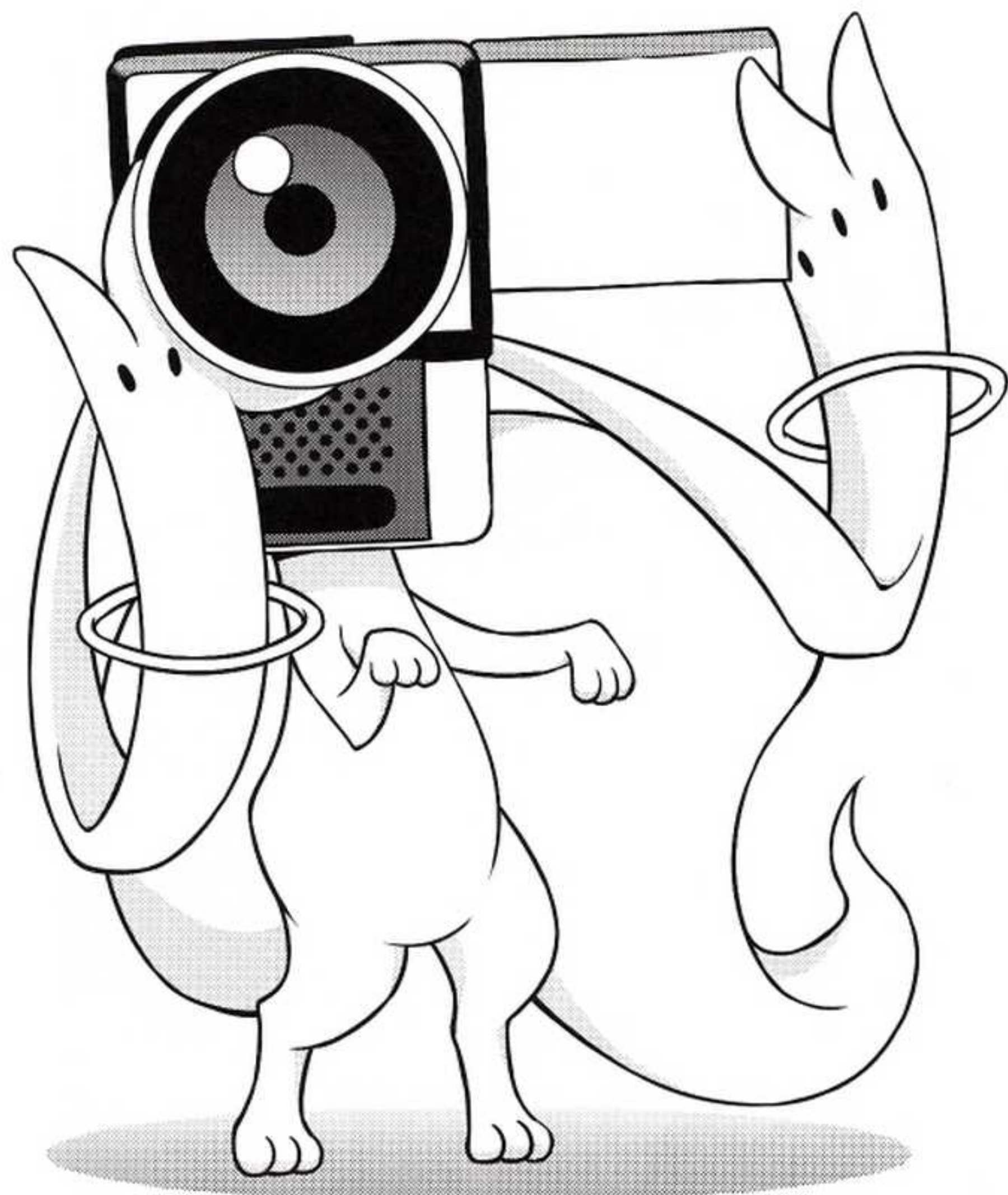


残念！ さやかちゃんでした！



episode 38

二人で試写に行ってきた

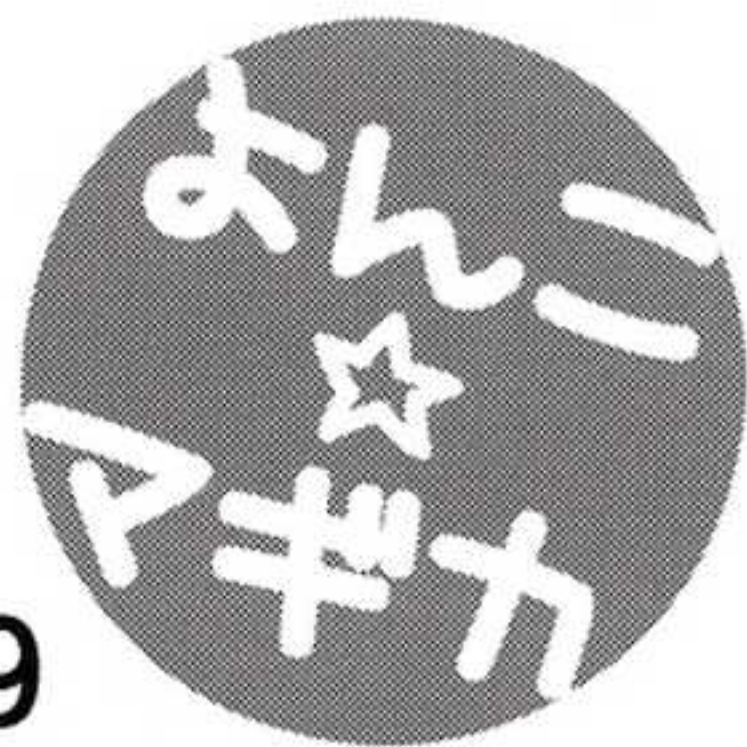


1分de名画



リアクションガールズ①





episode 39

みんなで映画に行ってきた



じゃあ
みんな
行って
みましょうか

試写を見た
ほむらちゃん
素敵な映画だ
言っただけ

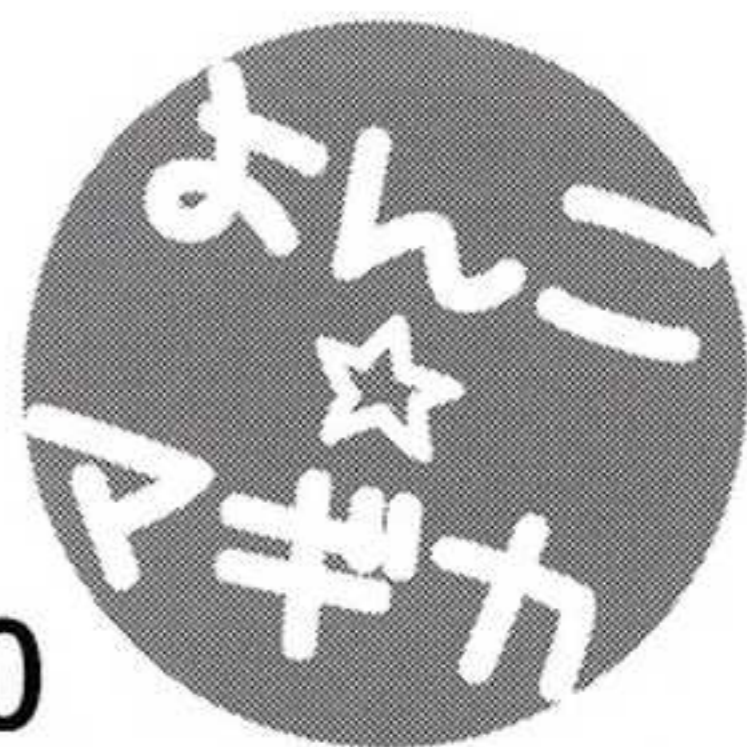
最高の友達、だったような...



もっと不器用な子だったはず



佐倉さんはこんなんじゃなかった



episode 40

[新編]

叛逆の物語



ベベの話信じられないみたい



事情が判るまで話を聞いてみる



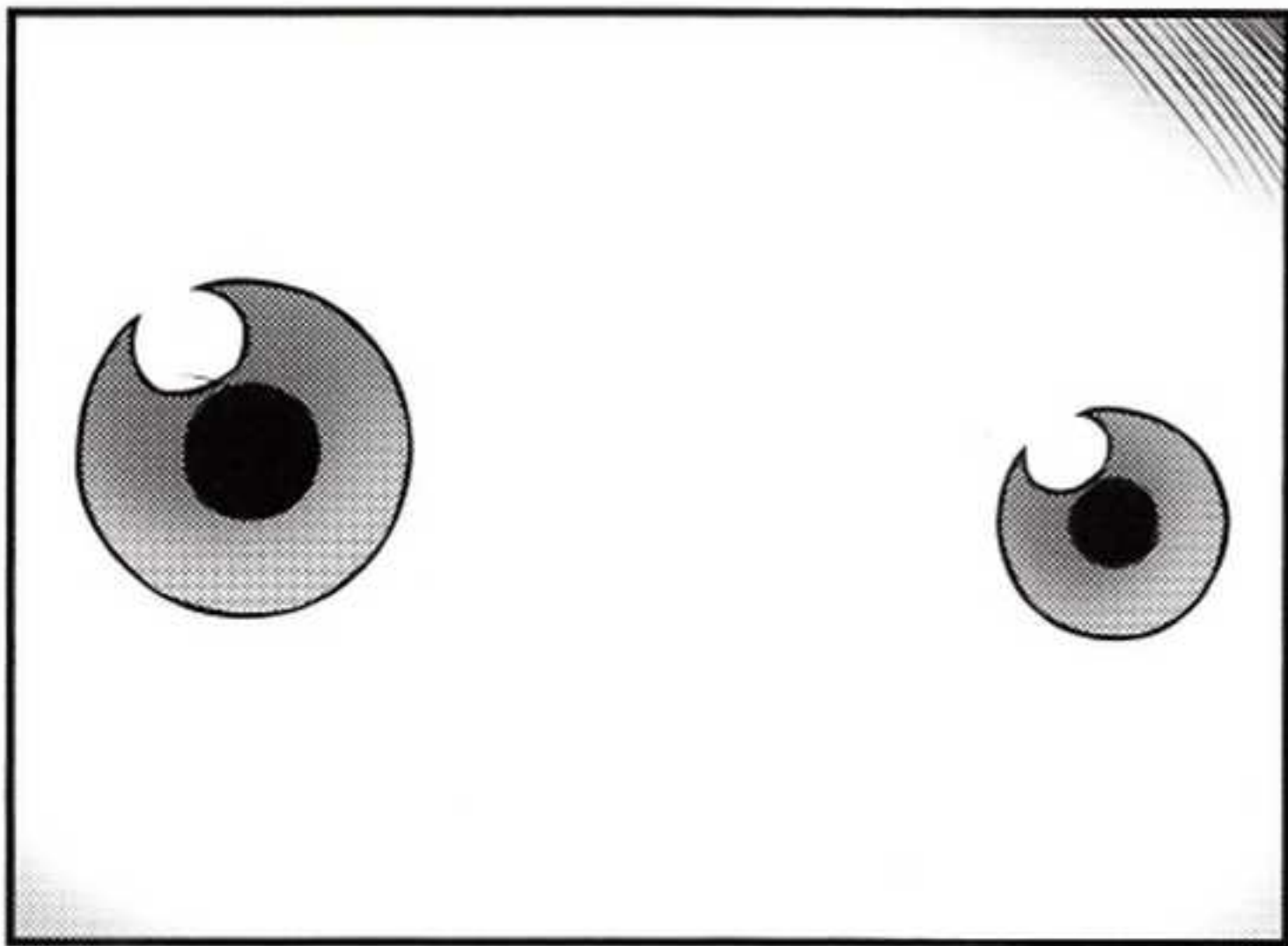
キュウベエの作り出した干渉遮断フィールドは暁美ほむらのソウルジェムを包んでるのです。既に限界まで濁りきっていたソウルジェムを、外からの影響力が一切及ばない環境に閉じ込めたとき何が起るのか、魔法少女を浄化し、消滅させる力、円環の理という現象から隔離されたとき、ソウルジェムはどうなるのか、それらの結果を観察しているのです。独自の法則に支配された閉鎖空間の形成と、外部の犠牲者の誘導、捕獲、これこそまさしく、魔法の能力そのものなのです。遮断フィールドに保護されたソウルジェムがまだ砕けていない以上、暁美ほむらは完全な形で魔法に変化できたわけでもないのです。卵を割ることができなかった雛が殻の中で成長してしまったようなものなのです。だから暁美ほむらは、自らの内側に結界を作り出すことになったのです。まさか町一つを丸ごと模倣して再現できるとは、驚きです。ここは暁美ほむらのソウルジェムの中にある世界なのです。フィールドの遮断力はあくまで一方通行で外からの干渉は弾けけれど、内側からの誘導で、犠牲者を連れ込むことはできるのです。魔法としての暁美ほむらが、無意識のうちに求めた標的だけが、この世界に入り込めるのです。ここまで条件を限定した上で、尚も円環の理が暁美ほむらに接触しようとするならば、その時は暁美ほむらの結界に招き入れられた犠牲者という形でこの世界に具現化するしかありません。そうなれば、キュウベエ達インキュベーターはこれまで謎だった魔法少女消滅の原因をようやく特定し、観測することができるのです。存在すら確認できない円環の理は、手の出しようがなかったのです。でも観測さえできれば干渉できる、干渉できるなら、制御もできるのです。いずれキュウベエ達の研究は円環の理を完全に克服するのです。そうなれば、魔法少女は魔法となり、更なるエネルギーの回収が期待できるようになるのです。希望と絶望の相転移、その感情から変換されるエネルギーの総量は、予想以上のものなのです。やっぱり魔法少女は無限の可能性を秘めているのです。私たちは魔法へと変化することで、その存在を全うするべきだとキュウベエは思っているのです。



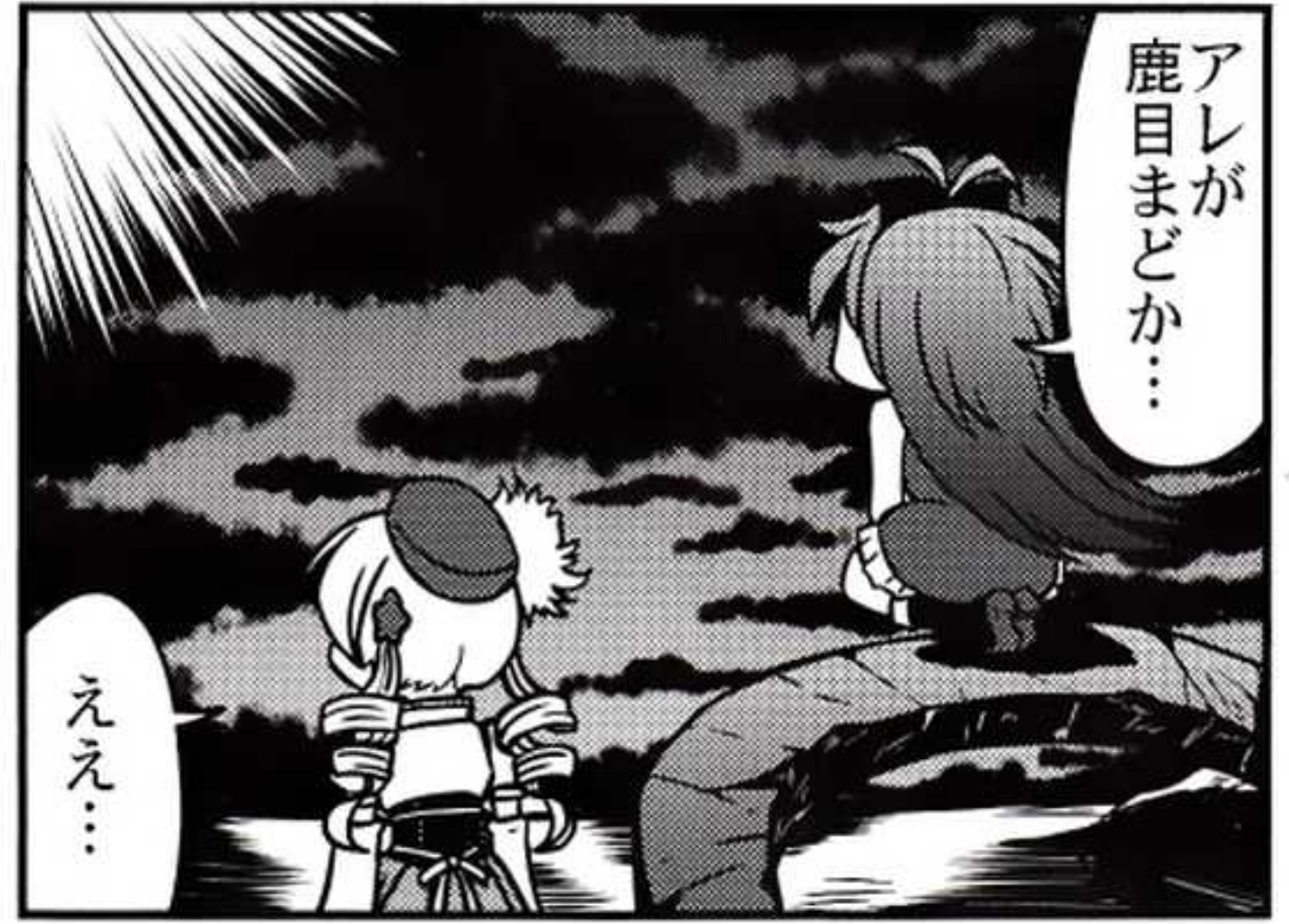
かわいいマスコット失敗

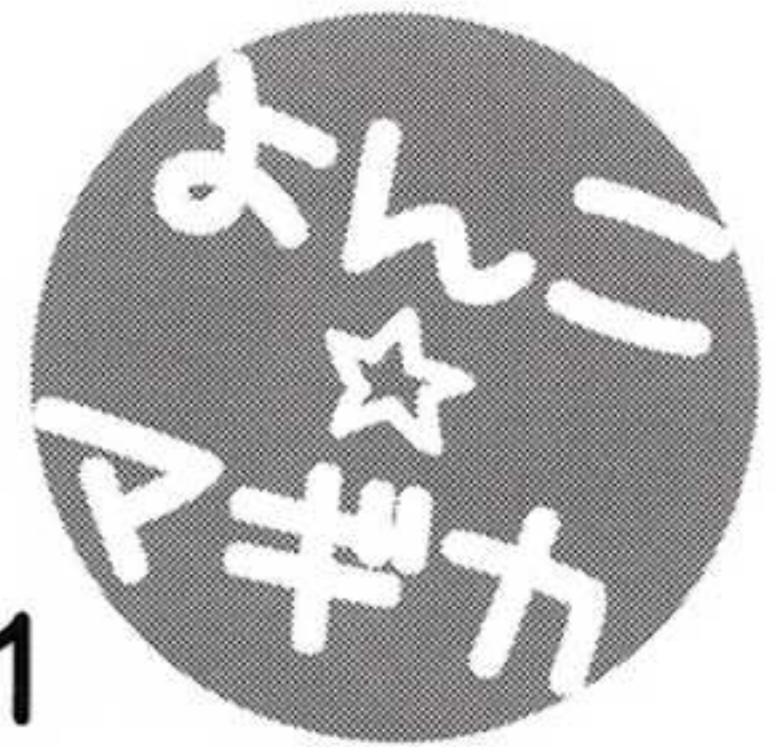


謎は全て解けた！



死んだふり失敗

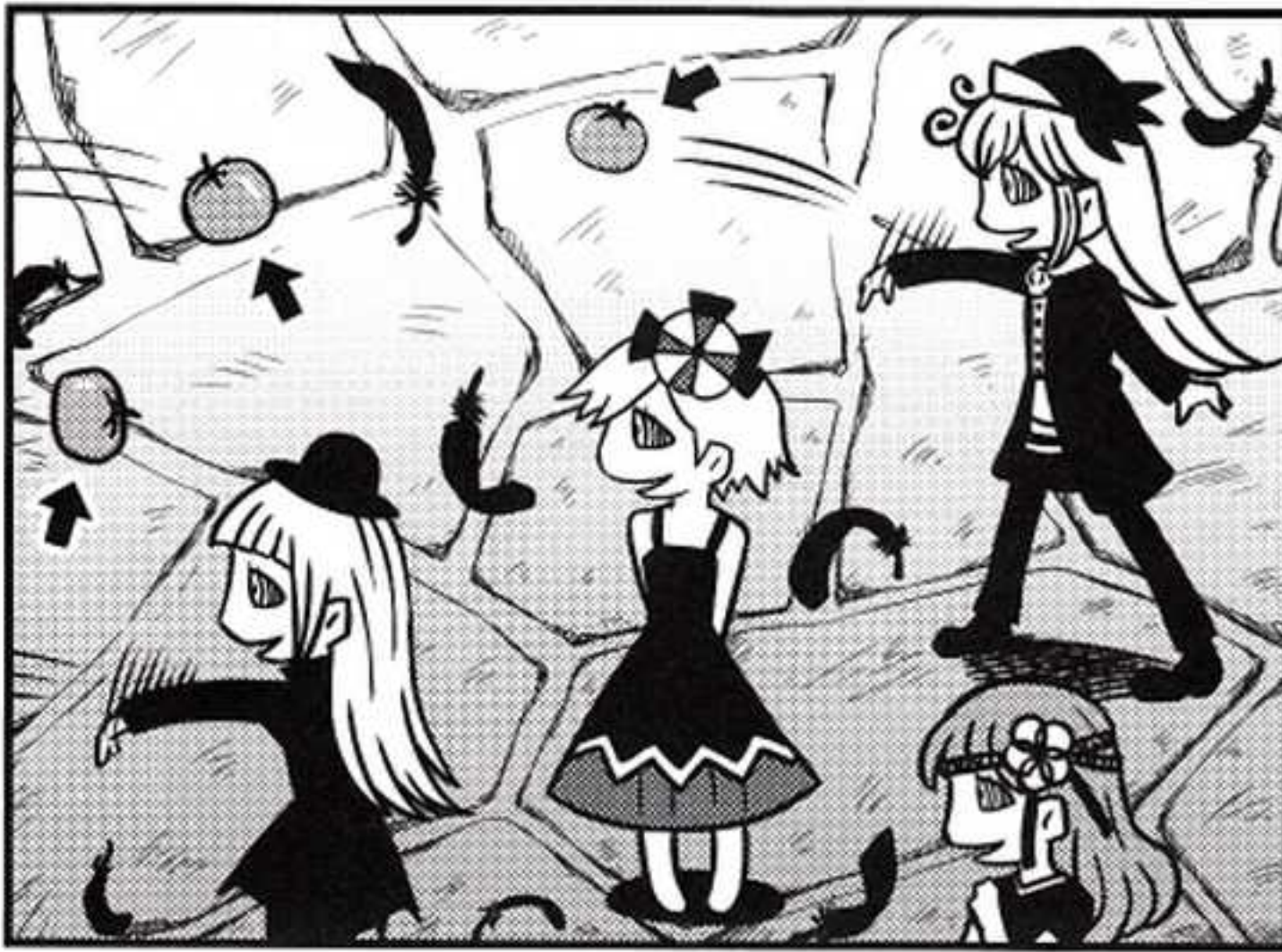
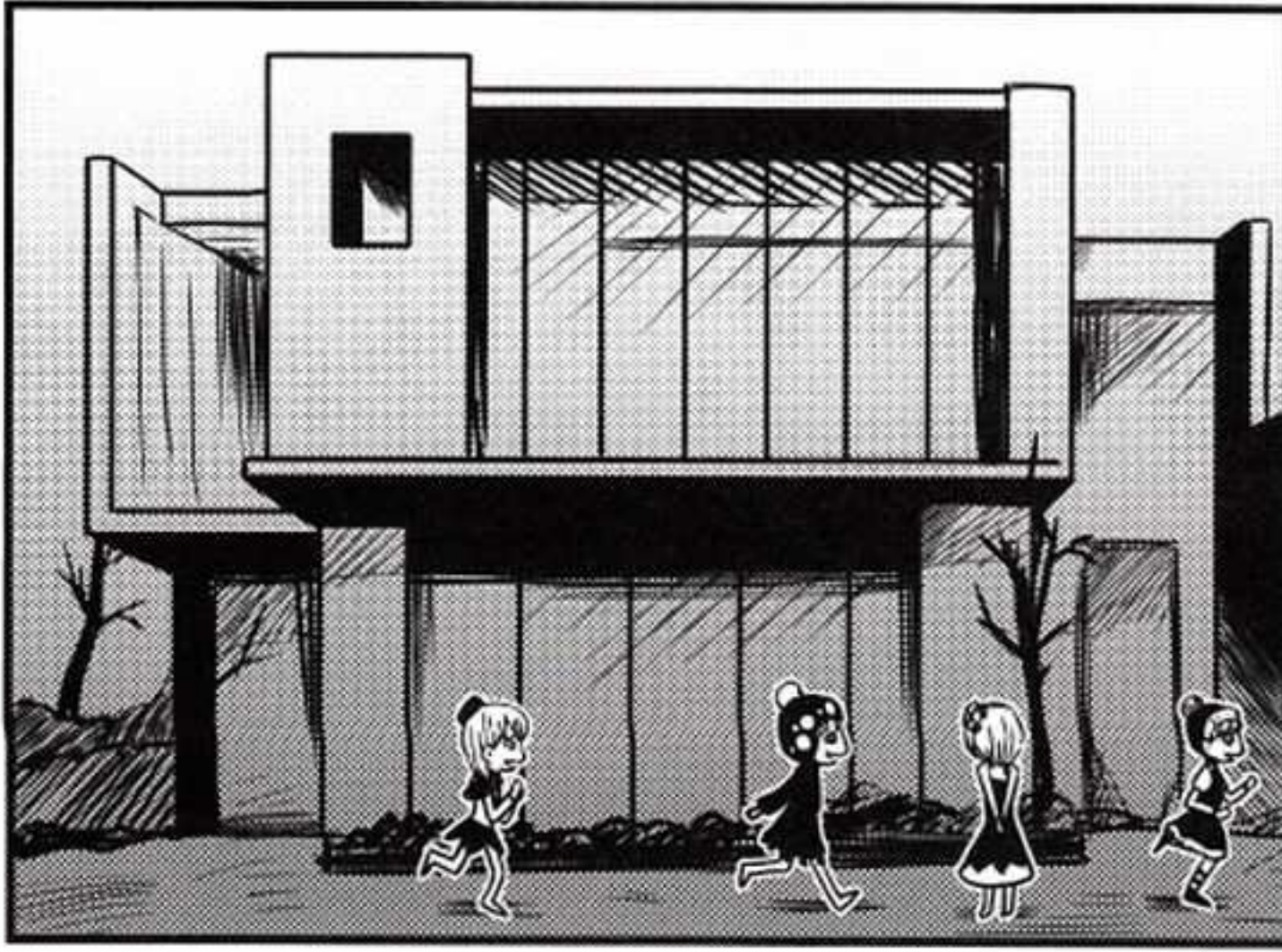




episode 41 帰国少女 まどが☆カナメ



アタック・オブ・ザ・キラートマト



アメリカ帰りのすごい奴②



あなたは本物の
まじかたわ



わたしは
Xロソ

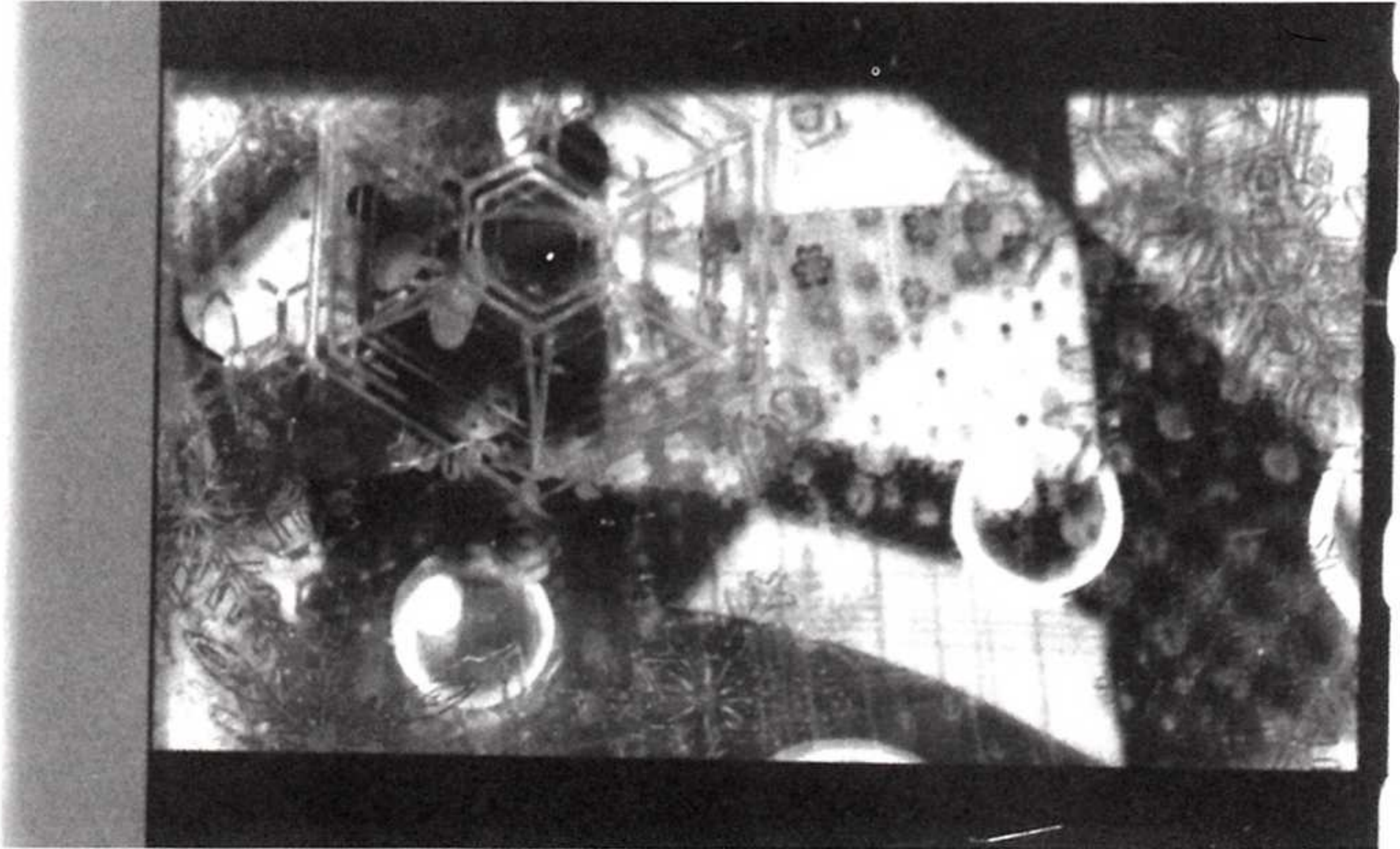


[新編]叛逆の物語の封切り時は艦これ本描いててすぐ行けなくて、色紙とが全然駄目でした。

フィルムには間に合ったんですが、それも1回だけ。

フィルムは開始直後のナイトメア戦の、ナイトメアの前で影絵が踊ってて、まどかが登場するところのちょっと前でした。

もうちょっと後ならまどかが映ってたのに…



叛逆の物語はいろいろオカシク面白かったです。

TV版が綺麗に終わってたんで、ファンディスク的なおまけシナリオみたいなものとか、本編台無しで無かったほうが良いような続編だったら嫌だなあと思ってたんですが、全くの杞憂でした。

ファンディスク的というか同人的というか、媚びた要素も突っ込みつつ、でもそれを裏切ってちゃんと期待以上のものをかましてくれる、さすがのマジカルテットでした。

ほむらちゃんが円環される話じゃなくて、叛逆する話になったおかげで色々想像をふくらませる余裕も出来、続編も期待できそうな気がします。

まあ、パンフとが見る限り虚淵氏は乗り気じゃなさそうなのでどうなるか判りませんが…

ところでほむらちゃんの「気に入ったキャラを自分のフィールドに取り込んで楽しい世界を作る」って同人作家のやってる事だなあ、と思いませんか？ほむらちゃんも同人作家になればもうちょっと前向きに行けたのに…

今回、資料用に映画見てすぐスケッチしたりしてたんですが、ネットでのフィルム晒しのおかげで検索すれば欲しいシーンのフィルム画像が手に入ったので、キャプチャー出来なくても何とかなりました。

またハノカゲ氏のコミカライズも早かったのですごく参考になりました。現時点で3巻が出てないのが残念ですが…

映画は何回も見ましたが、あのシーンは実はあれだったんだ的な要素満載で、コマ送りで見たいシーン満載です。

早くブルーレイ化に期待です。後、続編も…

あとがき

こんにちわ、お世話になっておりますです。優希輝です。

一年ぶりのよんこ☆マギカです。

9の後はこんなに開けるつもりは無く、すぐ10を描いてもいいようにガルバン本や艦これ本でもまどか絵が描けるようにしてたんですが、お陰で1年ぶりでもなんの問題も無く描けました。

今回は[新編]叛逆の物語のおかげでやる気とネタは満載だったんですが、総集編の作業がちょっと長引いてギリギリになってしまいました。

総集編は総集編で面白い装丁なのでぜひ見てみてください。

次回予定はまだ未定ですが、たっぶりネタがチャージされたお陰で11以後も出来そうな感じ
です。

その際はよろしくお願いします。

それではまた。



よんこ☆マギカ10

発行日：2013年12月31日

発行者：優希M.K.C.

代表：優希 輝

E-Mail：youki@highway.ne.jp

Website：http://youkimkc.jp/mkc/

印刷：(有)金沢印刷

無断転載を禁じます。

無断アップロードを禁じます。

